

お花の栽培シリーズ「キンレンカ」



2012年2月	如月(きさらぎ)・令月(れいげつ)・梅月(むめづき)・梅見月(むめみづき)・初花月(はつはなつき)・雪消月(ゆききえつき)・仲月(ちゅうしゅん)	●春に向けての準備期間
●立春がすぎると気候にも変化が始まり、自然界には「春」がやってきます。凍っていた地面がゆるんで、土がやわらかくなるこの時期には、本格的な春に向けての準備をしましょう。		
庭木の作業	・凍っていた地面がゆるむと、穴を掘り元肥を入れて準備する。冬囲いをとる。バラやフジなどの花木では、整枝剪定の時期です。	
草花の作業	・1月に掘り起こした土に堆肥や有機配合肥料を全面にまきましょう。	

今月の誕生花	フリージア
今月の花	花言葉/純潔(赤)・無邪気(黄)・あどけなさ(白)・未来への期待(紫)
	<p>フリージアはアヤメ科の多年出球根。原産地は南アフリカ喜望峰。季節は12～6月。花の色は、赤・ピンク、黄・オレンジ、青・紫、白、覆輪・底白。和名は、明るい黄色のイメージから「アサギスイセン(浅黄水仙)」といいますが、スイセンやアヤメに似た「ショウブスイセン(菖蒲水仙)」や、春の香りをぷんぷんと匂わせ、ランにも似ているので「コウセツラン(香雪蘭)」などと呼ばれています。</p> <p>属名のフリージアは、ドイツ人の医師「フレーゼ(F.H.T.Freese)」の名にちなみます。英名は「freesia(フリージア)」です。</p>



お花の栽培シリーズ

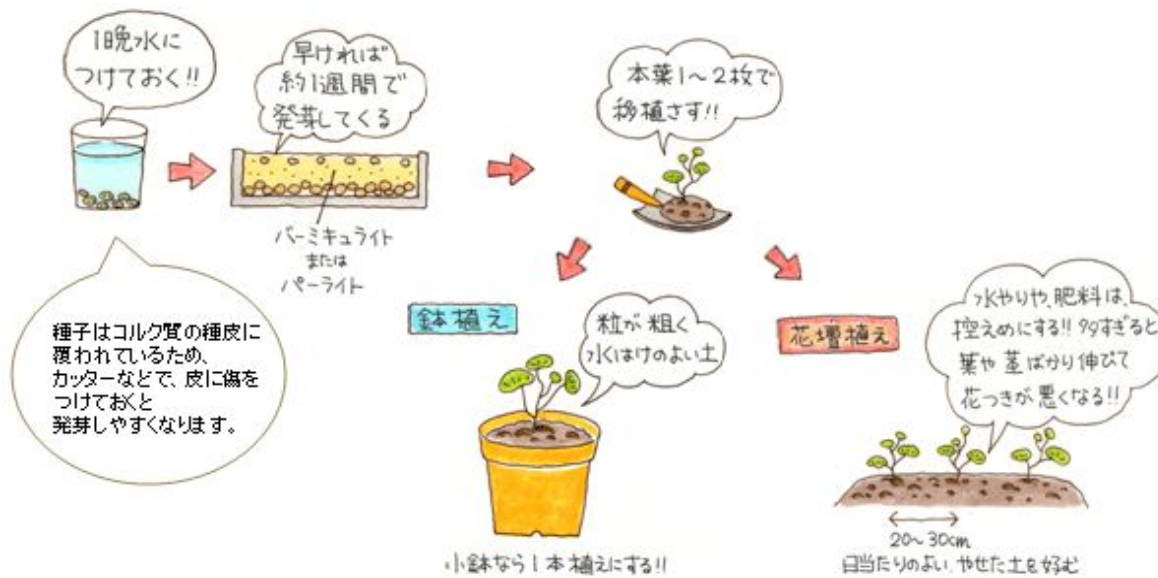
今月の花 キンレンカ

<p>日当たり</p>  <p>日なた</p>	<p>水やり</p>  <p>乾燥きみ</p>	<p>気温</p>  <p>15～22℃</p>	<p>草丈</p>  <p>20～40cm</p>	<p>花色</p> 
--	--	---	--	---

赤や黄色など明るく華やかな彩りと、ハスの葉に似た円形の葉に特徴があります。長く茎を伸ばして地表をはって咲くため、グラウンドカバーなどに向いています。ハンギングなどにも最適で、壁掛けのタイプの鉢に植えても、株がよく広がり楽しめます。エディブル・フラワーとして、香りづけやサラダ等や食卓の彩としても活躍します。暑さに弱く、真夏には花つきが悪くなります。このときにうまく夏越しさせることが、秋からたくさんの花を咲かせるポイントです。直射日光を避けた半日蔭の、風通しがよい場所で管理します。水を与えすぎると花つきが悪くなりますので、乾燥気味育てます。また、やせた土の方が花つきがよくなるので、肥料の与えすぎにも注意が必要です。通常は春に種をまいて一年草として育てますが、秋に種をまいて温室などで10℃以上で管理すれば、早春から花を楽しむことができます。株を越冬させる場合には、よく日の当たる室内で、乾燥気味に管理します。








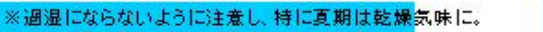





●種まきからの育て方



●植えつけのやり方



●年間スケジュール

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
生育 状況	花期 											
置き 鉢を 更新 箇所	屋外の日当たりがよい場所  屋外の半日蔭/ 露地栽培は日よけをする  屋外の 日当たりがよい場所 											
水 やり	表土が乾いたら与える (数日1回)  ※過湿にならないように注意し、特に夏期は乾燥気味に。 ただし乾燥するとハダニが発生しやすくなる 											
肥 料	元肥   月に1~2回、薄めの液肥を与える											
吉病 虫気	 ハダニの防除に殺虫剤を散布する											
作 業	種まき  挿し木  挿し木 